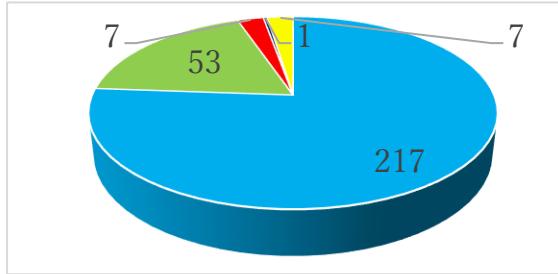


# 令和4年度 Web学校評価【10月】の結果

- 1 方法 まちこみアンケート機能
- 2 期間 令和4年10月28日（金）～10月31日（月）
- 3 問い 「学校は、この一ヶ月の教育活動を適切に行っていましたか？」
- 4 結果 285人の保護者の方から回答をいただきました。

適切である	217人 (76.1%)
やや適切である	53人 (18.6%)
あまり適切でない	7人 (2.5%)
適切でない	1人 (0.3%)
わからない評価できない	7人 (2.5%)



- 5 コメント&回答

※同じ方のコメントでも、内容によって分けて表記しているものもあります。

## 【学習面】

- ◆テスト範囲をテスト前日に授業を終えるのは遅いと思います。
- ◆市内の他の学校に比べると、西中は、(教科にもよりますが) かなり授業が遅れていると聞きましたが、大丈夫なのでしょうか? 先日も、テスト範囲に含まれている内容が、クラスによって、先生の対応に統一性がなく(教える先生は同一です)、あるクラスは、継ぎは各自でやるように、別のクラスは宿題になったそうです。少々丸投げしたようにも感じ取れます、また、テスト期間中にも関わらず、テスト範囲外の先の単元に授業を進めたそうです。先生方によつて授業の進め方は様々だとは思いますが、テスト前ならテスト範囲の単元をもう少し丁寧にやってもいいのではないか? と思います。
- ◆3学年ですが、模試や国語の成績が伸び悩んでいるお子さんが多いと聞きます、今からでもオール西中で対策を取っていただけないでしょうか。入試まで時間が少なくなっていますので、ご検討をよろしくお願いします。
- ◆テストを返す時に前回より点数が上がった生徒だけ名前を発表する先生がいると聞きました。もちろん上がった生徒のモチベーションは上がるとは思いますが、頑張ってもなかなか結果に繋がらない子もいると思います。個別にひと声かけたり、アドバイスしたりでよいのでは? と思います。
- ◆漢字検定の正式な結果が届く前に、担当の先生から事前に結果を聞いたのですが、実際の結果と内容が違い、子どもも親もたいへん戸惑いました。正しい内容が伝えられないのであれば、事前に結果を知らせることなく結果を手渡すのみでよいと思います。内容と違うことを告げられる子どもの気持ちも考えていただき、少しでもご配慮いただけるような対応をお願いします。
- ◆多少の置き勉してもザックは重くて小柄な娘が毎日肩痛いと言いながら帰ってきます。先生によつては置き勉ダメという人もいるとか?

授業の進度、テスト範囲等は、年間指導計画に沿ってほぼ予定どおり進んでおります。しかし、授業変更等により学級によって多少の差が出て、テスト範囲がテスト直前に終わったのだと思われます。大変申し訳ございません。今後は、可能な限り余裕をもってテスト範囲を設定するよう努めます。なお、テスト範囲が終わるまでは先に進まないでほしいとのご意見がありましたが、それをやっていれば、年度末までに予定している内容を終われないことになります。今後も年間の見通しを持ちながら、適切に授業を進めて参ります。学校によって、学期制や一日の流れ、テストの時期や回数が違う場合もあります。本校では、生徒の実態等を踏まえて、今できる最善の方法で教育活動を展開しております。あれこれ不安なこともあるとは思いますが、今後においても全教職員で全校生徒を支えていく（オール西中）体制で取り組んで参ります。

テストの返し方や、各種検定の結果の知らせ方など、教科部会等で話題にし、改善すべきところは改善するよう努めます。

ザックの重さを軽減し、学習習慣を身に付けるために、数年前に全校生徒で話し合い、「家庭学習に必要な無い教科書等は学校に置いていい【おるすべん】を考案し現在も全校で実施しています。なお、「それでもスクールザックは重い」という課題を解決するために、今後も様々な角度から考えていきます。

## 【生活面】

- ◆特別な時以外はジャージ登校を選択できるようにしてほしいです。
- ◆1時間目からジャージの時は、登校時からジャージでもよいのではないか。
- ◆皆様お疲れ様です。西中祭も無事に終了して落ち着いた学校生活を過ごしているようで親としても安心しております。今年度も極寒時期はトレパン登校の実施をするのでしょうか？制服登校の場合、寒さ対策のため女子生徒スラックス（ズボン）制服の購入を検討しているご家庭もあるようで、最近の物価高の影響で家計を圧迫している中、制服代金の捻出が難しい家庭もありますが、かわいい我が子のために購入を検討しているご家庭もあるようです。今年度の極寒時期のトレパン登校についての情報を早めにおしえいただければ助かります。コロナ第8波も心配ですが、今後もよろしくお願ひします。
- ◆指定Tシャツの質、色の検討をお願いします。墨や絵の具がつくと洗濯では落ちないし、汚れを落とそうとすると毛玉ができやすいので、近隣校のように黒にするなど汚れがついても目立ちにくい色にするなどしてほしいです。
- ◆娘がお世話になっております。女性の先生に生活面やデリケートな相談をしたいことがあっても、男性の担任ばかりで相談できないと話していました。先生方は大変お忙しいでしょうが、担任に縛られることなく部活、学年、クラスをまたいで相談できる環境になったらよいなと思います。

本校に限らず多くの中学校では、通学時は制服を基本とし、体育や教科の学習内容によっては着替えをすることとしています。1時間目から体育だからといって、トレパン登校とはしません。ただし、行事等によっては、柔軟に対応しています。なお、本校では、新型コロナの感染状況や天候等の状況によっては、一定期間トレパン登校としています。

今年の冬については、今のところ未定です。(年内のトレパン登校は考えていません)

なお、制服(通学用学生服)の在り方については、ここ数年各方面で話題となっており、本校でも昨年度検討し当面現行どおりとしましたが、今後改めて制服やトレパン、Tシャツ等についても見直しの有無を話し合っていきたいと考えています。

生徒が相談できる相手は、学級担任だけではありません。学年の先生や部活動の顧問など誰でも対応しています。ちなみに、今年度は全ての学年主任が女性ですので、男性に相談しにくいことは、直接学年主任に相談することもできます。

### 【学校行事】

- ◆西中祭では、校長先生はじめとする先生たちが体を張って生徒たちを楽しませてくれ、本当に感謝しかありません。大変素敵な思い出になったと思っています。ありがとうございました。
- ◆西中祭お疲れさまでした。先生方がノリノリで参加してくださったステージがとても楽しく、アイドルコンサート並みに盛り上がったと娘から聞きました。事前準備やリハーサルは委員会所属者ばかりが大変と文句を言っていましたが、その分いろいろ経験できてよかったです。我慢する機会が多くた3年間でしたが、先生方のおかげで少しずつ楽しい思い出を増やしていくことをありがとうございました。
- ◆西中祭の自分で作るお弁当やスイーツ総選挙、様々な展示や発表等、コロナ禍でもできることを考えて楽しい時間を作ってくださいありがとうございました。
- ◆西中祭お疲れさまでした。3年ぶりの合唱は圧巻、そして感動でした。また、合唱部と合同の選抜では久々に校歌の合唱も聞け、気が付けば涙涙涙でした。当たり前だったことが特別な意味を持つことになりましたが、3年生にはそれが在校中にできて本当に良かったです。ここまでできるようにしていただけたのもコロナでクラスターが発生しないように注意してくださっているおかげと、ご指導の賜物だと思います。また、合唱に限らず各学年の作品も新しい西中を上手に使って、素敵な展示会場で子どもたちの作品もとても輝いていました。マチコミでも一生懸命準備している様子が伝わり、応援していました。お弁当も3年目、すっかり楽しみにして作っているのを見るのも最後かと思いつつも成長してくれて感動しました。保護者としても家庭でできる感染防止対策は徹底させておりますが、残りの学校生活を安心安全に過ごさせ、笑

顔で卒業させられるように応援していきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

◆文化祭前のことですが、夕方までに提出しなければならない家庭科の作品があり、まだ終わっていない生徒がどこかでやらせてほしいとお願ひしたのにもかかわらず、被服室は無理、教室は針が落ちていたからダメと言われ、場所がなくて戸惑っていたという話を聞きました。最終的に他の先生に事情を話し、場所を作っていただき、提出できたようですが、中にはトイレや教室の隅に隠れて作業していた子もいたようです。様々な事情もあるとは思いますが、何とかして間に合わせて提出しようという子供たちの気持ちを大切にしていただきたいです。

コロナ禍における西中祭も3度目、昨年度よりは少し前進できたと思っていますが、今年も制限付きの開催となりました。特にステージ発表は、出演者の家族だけでなく、希望する全ての方にご覧いただければと思いながらも、今できる最善の形を取らせていただきました。保護者の皆さんにはご理解ご協力いただき、心から感謝いたします。

数年前（コロナ前）、西中祭本番目前になんでも係の生徒が各部門の活動場所に現れないということがありました。そのほとんどが、家庭科室や美術室に籠もって、必至に作品を仕上げているのです。本来授業中に完成し提出されるべきものが、ぎりぎりになっても完成していなかったのです。そこで、今年度は、各教科の指導計画を見直し、余裕を持って作業し、西中祭の活動に専念させることとしました。ほとんどの生徒は、期日を守って提出し、西中祭の部門の活動に取り組んでいたと認識しております。それでも、様々な理由で完成が遅れ、しかもトイレに隠れて作業しているとなれば、それも問題だと思います。このことについて、改めて検討し、改善していきます。

## 【その他】

◆学校の外壁に張り付いてある時計が小さすぎて時間が見えにくいので対策をお願いします。

◆いつも子どもたちのためにご尽力くださり。ありがとうございます。保護者の出席についてですが、早い段階で先生に提出していても、出していないと聞かれることがよくあります。提出済みなのに出していないと言われると困りますので、保護者の出欠確認を違う方法で取りまとめていただけないでしょうか。

外壁の時計というのは、西階段の上部にある時計のことだと思いますが、私も校舎が完成し初めて目にしたとき、「小さい」と感じました。しかし、夜でも明るく光って目立っていますし、今では大きさも気にならなくなっています。取り替えはかなり厳しいと思いますが、念のため、教育委員会を通して施工業者に要望してみます。

保護者の出席確認については、用紙を配布する方法の他に、マチコミのイベント出欠機能があります。どちらも一長一短ですので、状況によって使い分けていきたいと思います。

## 6 結びに

今回もWeb学校評価への回答、コメントありがとうございました。

今年度から正式に二学期制となりました。1年を前後期に分けると3年間では6つの学期に区切られます。9月末の段階で、1年生は中学校3年間の6分の1が過ぎました。2年生はちょうど半分を折り返し、3年生は中学校生活残り6分の1となりました。

10月は、後期のスタートの月。3年間（6つの学期の節目）をそれぞれの夢の実現に向けて動き出しました。西中祭も多くの方々のご協力を得て、無事終えることができました。西中祭を終え、3年生は受験に向けギアチェンジしました。そんな先輩の姿を見て、1年生は残り6分の5、2年生は残り半分の過ごし方を再確認し、動き出しています。

学校では、今後も知恵を出し合い、話し合いながら、「夢の実現に励む生徒」の育成に取り組んで参ります。今後ともご理解とご協力をお願いします。

令和4年11月9日

青森市立西中学校 校長 今別幸司